

第3種郵便物認可

# 二川宿本陣での活動に力

## 豊橋美術 友の会 長期の工事休館控え総会

「豊橋市美術博物館友の会」の今年度総会が28日、開かれた。6月から美術博物館が長期の工事休館に入ることから、期間中の活動方針などについて話があった。【田中博子】

議事に先立ち、宮田正一から来年9月まで美術博物館があいさつ。6月、物館での展示がないこと



あいさつする宮田会長―豊橋市美術博物館で

から、1年分の会費で今年度分と23年度分に充てることにしたと説明し「友の会は美術博物館を支え35年間両輪でやってきた。新型コロナウイルス禍で計画通りにいかなかった中で閉館を迎え、会員の気持ちを思うとつらい状況。館は休みになるが、二川宿本陣資料館の方でいろいろな事業をやっていく。また、美術博物館も他館にコレクションを貸し出すなど頑張っている。館が休みの間は外にも鑑賞に出かけて。コロナが収まってくれば旅行もしたいと考えている」などと述べた。

「昨年、一昨年とコロナ禍で展示会の中止、変更など博物館活動が制限されていた。博物館とは何か、ということをも改めて考えるよい期間となった。期間中、職員、学芸員はたまった資料の整理や再オープン準備を進めていく。14カ月は博物館活動を考えるチャンス。準備期間は限られているが、利用される市民の皆さんから『いい博物館、いい美術館になった』と言われるため、友の会にお力添えをいただきたい」と協力を求めた。

議事で「三沢厚彦展」「芳年展」などの鑑賞や二川宿本陣資料館見学、ボランティア活動など昨年の事業報告や収支決算・監査報告、今年度の事業計画案と収支予算案を承認。事業計画では、二川宿本陣資料館の見学、ミュージアムコンサートや普及イベント、会報の発行などを挙げた。